新春号 (一社)神事協 よこはま

2020.1. No.14

横浜赤レンガ倉庫に架かる虹

一般社団法人　神奈川県建築士事務所協会　横浜支部
https://www.kkj-yokohama1.jp
E-mail : yokohamashibu@kkj-yokohama1.jp

Contents

新春のごあいさつ…02
年末報告会を終えて…02
日事連全国大会…03
福島大会　エキスカーション…03
秋のスポーツ大会…03
しごと展にむけて…04
北ブロック活動報告…04
横浜支部　会勢報告…04

新春のごあいさつ

支部長　小澤　勝美

皆さん、新年あけましておめでとうございます。

昨年、新支部長に就任しました。

横浜元町の事務所で建築設計とまちづくりコンサルとして活動しています。私は今65歳になりますが、41歳の時に事務所を引き継ぎ、まずJIAの神奈川地域会で副代表として、関東甲信越支部では常任幹事として活動しました。鎌倉での保存問題全国大会やイタリア北部都市の視察、建築家資格制度への取り組みなどが印象的でした。並行して建築士会横浜支部の技術情報委員会でセミナー担当として隈研吾、伊東豊雄、高橋晶子（ワークショップ）各氏などの講演開催や北沢猛氏、国吉直行氏等の都市デザイナーとのパネルディスカッション、崎陽軒や近澤レースなどの町方の人や亡くなったジャズプロムナードを創設した鶴岡博氏らと多様な視点から街を語り合う建築サロンを行いました。

事務所協会に入会したのは8年ほど前だったと思います。入会当初はハマ建の独立から始まり、神事協の総財務、ブロック支部各委員会の担当理事、副会長を1期務めました。この間、小渡前支部長のご苦労は幾ばかりかと思うと頭が下がります。本当にご苦労様でした。

さて、今年はオリンピック、新市庁舎の完成、IR統合型リゾートのスタート等横浜ではビックイベントが重なります。今後30年間での300校の小中学校の建設や現市庁舎街区では新産業拠点としてレガシーホテルを含む開発が進みます。

一方、訪日外国人が昭和52年に100万人だったものが平成30年には3000万人となりました。我々の仕事も新築から維持保全、長寿命化へと変化する中、ビジネスチャンスは広がっていくものと考えます。皆様の力を最大限に発揮し、令和を輝ける時代にしましょう。

結びに、今後は神事協のテーマである「未来に繋げる神事協」を心掛け、横浜支部のカラーを活かし、微力ながら、建築士事務所の地位向上と地域の建築文化への更なる貢献に向けて活動していきますのでよろしくお願いいたします。

年末報告会を終えて

副支部長　平山　正義

令和元年12月2日、万国橋会議センターにおいて神事協横浜支部の年末報告会、そして記念講演会が開かれました。この記念講演会は「ステンドグラスの制作方法とヨーロッパ中世から現代までの光の歴史」というテーマで、昨年、横浜マイスターで「横浜文化賞」を受賞された平山健雄さんによるステンドグラスの話を聞きました。中世から変わらないステンドグラス用板ガラスの製造方法（フランス：サンゴバン社）に始まり、平山先生のフランスでの師匠であるルネ・ジルー国立高等工芸美術学校教授のデモンストレーションの映像が紹介されました。

その後は、ノートルダム大聖堂などの大バラ窓、ルネッサンスから現代までの作品、シャガールやマチスなどの画家の作品が紹介されました。続いて、オーギュスト・ペレ、ル・コルビュジェ、アーキテクチャースタジオ等建築家による光の環境づくりとステンドグラスの例を拝見した後、開港記念会館の２階広間の作品や階段室のポーハタン号、横浜市長公舎（小川三知）の補修・保全例を紹介していただきました。

最後に平山先生のこれまでの代表作を見せていただきました。全体に多くの映像を使ってのお話でしたので分かりやすく楽しい時間となりました。大変盛りだくさんの内容でしたので、1時間ではとても足りませんでしたが、その後の懇親会にも出ていただき、講演の続きで値段や製作時の貴重な本音のお話なども伺えました。

今後の仕事でも、ステンドグラスを取り入れる機会があればぜひチャレンジしたいし、その時の予備知識になりました。

年末報告会

記念講演

スライドを使っての説明

懇親会風景

日事連全国大会

副支部長　稲毛　恒男

10月4日（金）第43回建築士事務所協会全国大会（福島大会）が「震災から再生、そして飛躍へ！」を大会スローガンに掲げ開催されました。

神奈川会からは約40名が貸切りバスに乗り、一泊二日の日程で参加しました。会場となった「とうほう・みんなの文化センター」では、福島県白河市の出身でTBSキャスターの星浩氏をコーディネーターに菅野典雄飯館村長、鈴木浩福島大名誉教授のお三方で第1部「震災からの復興・創生」について、第2部では末廣酒造の新城猪之吉氏と陽と人の小林味愛氏を加わり「ふくしまの未来」をテーマに座談会がわれました。また当日は小渡佳代子氏（前横浜支部長）が年次功労者として表彰されました。

その後の記念パーティーでは渡邉武福島会会長の歓迎の挨拶、来賓紹介、鏡開き、乾杯と続き、アトラクションでは会津地方伝わる会津彼岸獅子が披露されました。

来年は福井で行われる予定です。

全国大会開会式

パーティー会場でのアトラクション

福島大会　エキスカーション

副支部長　梅原　義信

第43回日事連全国大会（福島大会）で、横浜支部は本会のエキスカーションに協力しました。

10月4日、横浜駅東口からバスに乗り込み、大会会場である「とうほう・みんなの文化センター」までの約4時間、大会の座談会「震災からの復興・創生」に合わせた福島原発のビデオを2本用意し、座談会の予習を行いました。

大会終了後は奥飯坂・飯坂温泉　摺上亭大鳥でゆっくりと温泉に浸かり、10月5日、まずは飯坂町にある旧堀切家（近代和風住宅の主屋、新蔵、中の蔵、道具蔵、十間蔵、下蔵、茶室等）を見学。それから旧伊達郡役所（擬洋風建築で郡役所として残っているもので最も規模が大きい）を見学。そして最後に会津さざえ堂（六角形の平面で二重螺旋構造の斜路を持つ）を見学しました。

会津から横浜までの車中では会津白虎隊のビデオ等をながし、充実した時間を過ごしました。

旧伊達郡役所前にて

会津さざえ堂

秋のスポーツ大会

副支部長　千賀　浩一

去る9月27日、毎年恒例のスポーツ大会がありました。今年は久々のボウリング大会です。場所は伊勢原、家からは町田で小田急線に乗り換えて一本です。伊勢原駅を降りて歩き出すと大山が迎えてくれます。

横浜から見る大山とは迫力が違います。15分ほど歩いて会場に到着。新しく綺麗な建物です。横浜支部からは8名が参加。毎回支部会員数の割に参加者が少ないです。肝心の試合内容はと言うと可もなく不可もなく、まぐれのストライクに大喜びするも、2ゲーム目は腕が疲れてガタガタという毎度おなじみの、いや年々悪くなっていく状態でした。

試合後は会場2階のレストランで懇親会、食事とお酒を楽しみつつも翌々日の体の心配をしていました。毎年恒例の大会ですが参加すれば楽しいこと請け合いです。

来年はぜひ支部の皆様もご参加ください。

横浜支部チーム

懇親会風景

しごと展にむけて

支部監事　志村　亥三六

建築しごと展は広く一般の人々に建築士事務所協会を知っていただく絶好の機会と考えます。今回が第6回となりますが、第1回から第3回はマークイズの東京ガス展示場で行われ、第4回からは今回の会場の“みなとみらいサブウェイギャラリーM”となりました。

会員同士の日常の仕事を見ることができるのも、お互いのコミュニケーションとして大変有意義な場と思います。前回の来場者は一般の人、専門家等いろいろな人が来場されていて、そのアンケートには「皆様の熱心さに感激した」「いろいろな設計、提案プロデユースを見させていただきとてもよかった」「年内に建築を考えている・・・」、などあり、ワクワクするのは私だけではないと思います。

会場の雰囲気や催物を考えて素晴らしい「しごと展」になるように実行委員一同頑張っていますのでよろしくお願いいたします。

第５回しごと展　展示状況

第５回しごと展　建築セミナー

北ブロック活動報告

北ブロック長　志村　孝次

令和元年12月10日（火）に横浜支部北ブロックで、「関連異業種とのコラボ業務事例」と題して、研修会と情報交換会、親睦会を開催しました。ゲスト3名も交えて11社14名の方にご参加いただきました。

研修では、顧客の依頼や悩みに対して協力し合ながら業務を達成する事例を紹介。また、全員がPRする機会も取り入れました。これは、各社・各自の業務上の強みを会員の皆さんにシェアすることで、お互いに仕事の依頼がし易くなるようになると考えたからです。現代は顧客の要望が多様化しています。そのニーズに対応していくためにも会員相互の研修と交流を重ね、強みを発揮し、信頼と実績を積みながらお互いの仕事に繋がればと願っています。

今年度は、各地区長が企画した研修会を合計3回行う予定です。

研修会風景

懇親会風景

ようこそ　■令和元年5月1日から令和元年12月1日までに入会・支部移動された事務所の方　ブロック長さん・地区長さん新入会員です。宜しくお願い致します。

地区名	氏　名	事　務　所	〒	住　所
鶴見	井上　真	井上真建築設計事務所	230-0077	横浜市鶴見区東寺尾5-5-43-511
神奈川	黒岩　武文	O+Solution（オープラスソリューション）	221-0063	横浜市神奈川区立町6-5-801
西	山岸　伸浩	東電同窓電気㈱	220-8580	横浜市西区桜木町7-40-3
磯子・金沢	石原　誠司	アトラスホーム　二級建築士事務所	236-0031	横浜市金沢区六浦3-1-10

退　会　■令和元年5月から今までに退会された事務所の方々

地区名	事　務　所	氏　名	地区名	事　務　所	氏　名
西	㈱ホームランド一級建築士事務所	松山　訓大	保土ヶ谷	四季自然建築アトリエ	當木　裕之
中	JXエンジニアリング㈱ 一級建築士事務所	辻村　英雄	磯子・金沢	㈱矢野建築設計事務所	矢野　武
中	小田原事務所一級建築士事務所	小田原　勉	港北	㈲馬場工務店一級建築士事務所	馬場　博規
			都筑	㈱新野プランニングオフィス	新野　薫

会勢報告　令和元年12月1日現在　※休会中の1事務所を含む

ブロック名	東		中			南		西			北			合計
地区名	鶴見	神奈川	西	中	保土ヶ谷	南	磯・金	港南	旭・泉・瀬	戸・栄	港北	緑・青	都筑	
事務所数	19	26	27	43	4	15	17	16	18	22	23	19	9	258

発　行：令和2年1月新春号（No.14）
発行人：小澤　勝美
発行所：一般社団法人
神奈川県建築士事務所協会　横浜支部
〒231-0032
横浜市中区不老町3-12加瀬ビル201 2F
TEL.045-226-3551
FAX.045-226-3552
担当副支部長：梅原義信
広報情報委員：堀池恒史　雨森隆子
有泉絵美　鈴木武昭　白川幹
事　務　局：小島寿江（ひさえ）